

ちょっとした、得する！耳寄り情報

Vol. 6

てんこもり



発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

おいしい秋、美しい秋、
うれしい秋です

秋も深まり、とても過しやすくなつて色んなことに集中できるということ、スポーツの秋とか読書の秋とか言われるらしいんですが、読者の皆様にとってはどんな秋でしょうか？食欲の秋と言うよい言い訳のおかげでおいしいお酒が飲める季節でもありますよね。ただ、体調を崩しやすい季節でもありますので、皆様かぜなどには十分気をつけてください。さて、この「てんこもり」も無事に第6回目の発行をさせていただきました。前の発行の際にも読者の皆様から様々なご意見や感想、また編集テクニクについてもご指導をいただき本当に感謝しております。これからも皆様にご協力いただき本当に感謝しております。楽しい、ホットする時間を提供させていただきますのでどうぞよろしくお願ひします。

メニューその1

わが丸ス産業(株)が県優良工事施工者の表彰をいただきました！

この度、わが丸ス産業(株)が、岐阜県から優良工事施工者として表彰されました。昨年創設されたこの表彰制度で、昨年に続き表彰を頂けた事は大変な名誉であります。これも、発注者である皆様からのご指導、ご鞭撻のおかげであると感謝しております。本当にありがとうございます。

ました。今後も人材育成・技術の向上に全社的な努力を続けて参ります。表彰を頂いた工事は次のとおりでした。
(可茂土木事務所・所長表彰)
① 公共通常常砂防事業・公共河川等関連公共施設整備促進事業工事(加茂郡白川町三川)
※ 県が地元小学生を招いての総合学習実施等、地域貢献



必死にパドルをこぐ参加者

去る9月7日、加茂郡白川町河岐地内にかかる島大橋付近の飛騨川で「Eボート」ランプリン美濃白川2008内外が町

ら27チーム330人の選手が参加しました。この大会は、「Eボートを通じて参加者同士の交流、自然体験活動の場や水辺の環境保全を見直して欲しい」との思いから、美濃白川Eボート実行委員会が主催で行ったものです。当日は、町内チームを中心に笠松町や御嵩町、遠くは富山県小矢部市や大阪府からも参加がありました。競技は200mのコースを3チームが同時にスタートしゴールを目指す方式で白熱したレースが展開され、参加者たちは息を

メニューその2

ボートでE感じ!?

への評価
② 県営中山間地域農村活性化総合整備事業・小坂地区第二用水路第3期工事(下呂市小坂町大洞) ※狭小な場所での品質管理、冬季作業の中で創意工



2枚の表彰状の前で微笑む社長

夫への評価 by 安江

合わせて力いっぱいパドルをこいでいました。わが丸ス産業チームも参加しました。昨年は3位入賞だったんですが、今年は残念ながら予選敗退・・・でした。来年は皆様も参加してみたいかがでしょうか？一度参加するとやめられなくなる程、E感じですよ！ by 土井

★Eボートに関する補足説明

Eボートは10人乗りの大きな手漕ぎカヌー。誰でも簡単に安全に水辺を楽しむことのできる交流ツールとして全国各地でEボートの活用が進められています。Eボートの「E」には「交流(Exchange)」「環境(Environment)」「誰もが(Everybody)」、簡単に(Easy)、楽しく(Enjoy)、「水辺体験の入門編・入り口(Entrance)」となるように」などたくさん意味が込められているようです。また最近では、水害や水辺の事故などの緊急時対応(Emergency)を身につける為などにも使われているそうです。

メニュー3
紅葉の名所
大矢田神社もみじ谷



秋も 深まり 美しい 紅葉で かも考 えてい

る読者の皆様、美濃市大矢田神社のみじまづりが今年も11月1日(土)〜12月7日(日)に開催されますよ。大矢田神社境内の楓谷は、ヤマモミジの巨木が多く自然樹林をなすところとして、昭和5年に国の天然記念物に指定されたそうです。ヤマモミジは神社本田東側一帯の谷川沿いと参道に多く見ることができます。紅葉の名所としては江戸時代から広く知られており、現在も毎年多くの人が訪れます。名物、美濃の味“五平餅”もご賞味あれ、オススメです！
車でお越しの方は、美濃ICより約10分、公共機関でお越しの方は、長良川鉄道「美濃市駅」よりバスで23分、その後「大矢田神社前」バス停より徒歩で約30分です。お問い合わせは「美濃市観光協会」



メニュー4
おいしいお店
紹介します

TEL 0575-351360
by 藤井

今回は、読者のT・Tさんのご推薦で、高山市の“松喜すし”をご紹介します。T・Tさんからは、「高山の魚はおいしいですよ」とのコメント。そこで、お店に取材交渉の連絡をさせていただいたところ店主様より「どうぞ、どうぞ」とのありがたいたい返事をいただき感謝感謝。HPの資料の利用も了解いただき、また感謝。それからHPを確認させていただくとはじめの“ごあいさつ”で今度は感動。親子三代にわたり魚に携わってこられ、二代目の「高くて旨い寿司は当たり前、若いカップルや家族連れでも安心して来られる旨い店」の方針のも

メニュー5
の種



と、二代目、三代目が力を合わせ「心に残る店」を目指し日々努力しておられるとのこと。これだけで、行ってみたくなりますね。一番のオスス

00円」だそうです、味もボリュームも満点ですとのこと。飛騨高山にかれた際には是非足を運んでみてください。お問い合わせ「松喜すし」
TEL 0577-0134
飛騨 766
国分寺のすぐ近くです。



「土」は拘束力をうまく与えれば、自ら強くなる材料です。例えば、土嚢に土をつめ荷重をかけると、中に詰めた土が袋の張力で拘束補強され、セメントや固化材を使わずとも丈夫になるメカニズムを利用した工法が開発されています。こんな工法を知りますと、安価なのに理屈がいいので、個人的な好みになるわけです。
今回勉強した「パワーネット工法」はこの香りのする切土補強工法でした。パワーネット工法は、鉄筋挿入工におけるのり面工を、素線強度1770N/mm²(一般的な金網の3倍)を誇る高強度ネットにしたものです。なぜネットにする必要があったのか・それは、鉄筋挿入の頭部ネットを利用して、高強度ネットに初期張力を与え斜面表層を安定させるためです。パワーネット工法に用いる高強度ネットは、斜面補強に適した網目と端部にしてあります。また、防食にアルミ亜鉛

今回の「てんこもり」編集部 責任者 藤井
TEL 0574-72-1318 FAX 0574-72-2739
s-fujii@marusu21.co.jp



メツキとPET被覆がされ、永久構造物としての利用を前提にしています。一般的な吹付のり枠併用より経済的で、土をネット張力で拘束補強する理屈がいいよなあ・と感心したのでした。残念なのは、工法のアイデアが外国だったことです。こういった面白い工法が輸入品だと残念なのは私だけでしょうか。
▽資料請求 http://isabou.net/sponsor/epn/index.asp
by FAT かつう